

平成 30 年度

江坂公園自転車駐車場改修工事

完 成 図

工期	着工	平成31年 1月25日
	完成	平成31年 3月31日

設計監理 吹田市 土木部 総務交通室

施 工 株 式 会 社 タ イ キ ョ ー

特記仕様書

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 工事名称, 工事場所) and Details (e.g., 江坂公園自転車駐車場改修工事, 吹田市江坂町1丁目19番1号).

一般共通事項

Main specification table with 2 columns: Item Name (e.g., 工事仕様, 官公署その他への届出手続き等) and Detailed Description.

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 工事搬入路, 作業跡地整地) and Detailed Description.

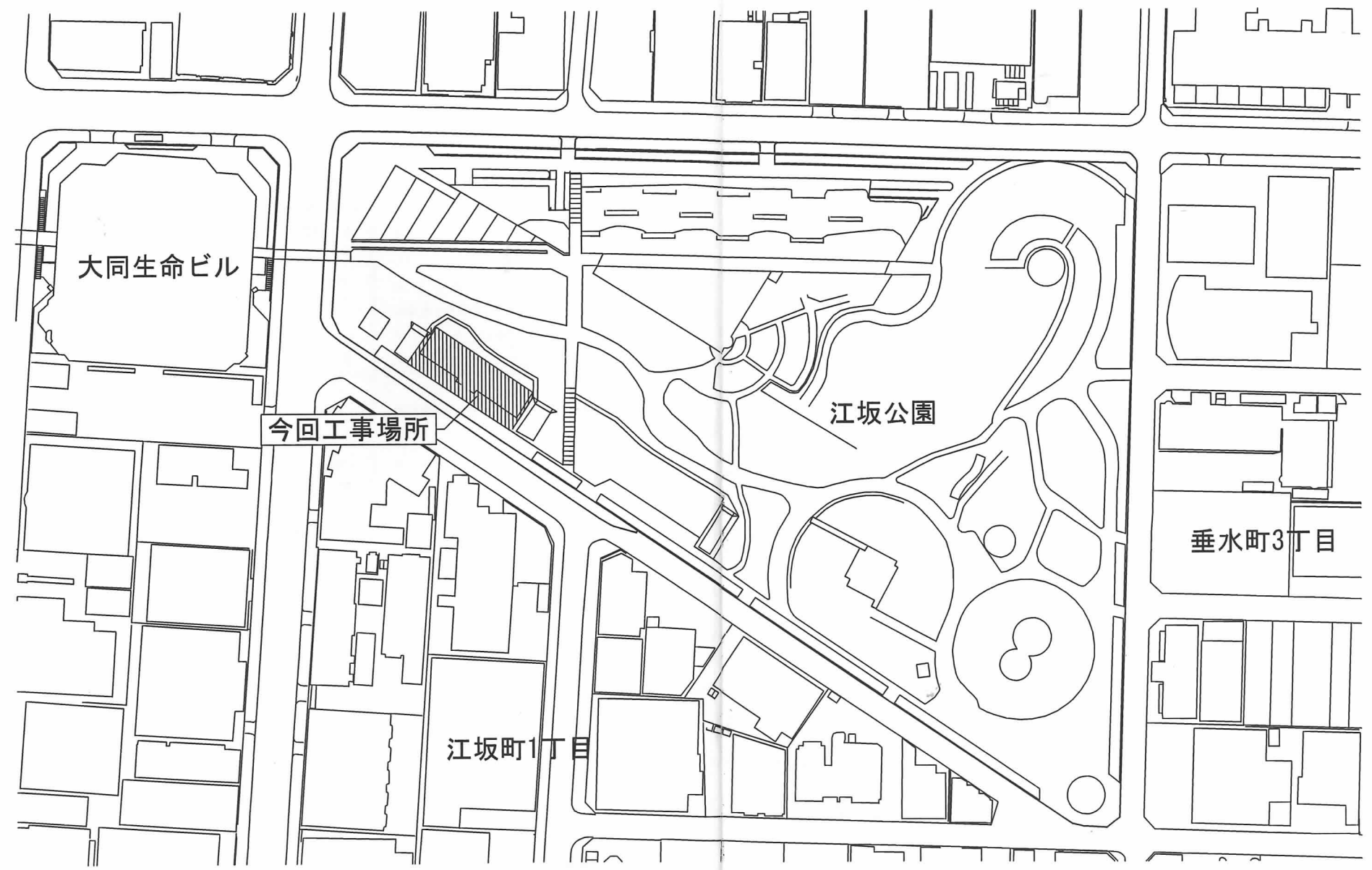
Table with 2 columns: Item Name (e.g., 建設副産物の処理等, アスベスト含有建材の処理) and Detailed Description.

完成図

Table with project details: 工事名 (江坂公園自転車駐車場改修工事), 図面名 (特記仕様書(1)), 縮尺, 設計, 番号, A1/12, 吹田市 土木部 総務交通室, 年月日, H30.11.



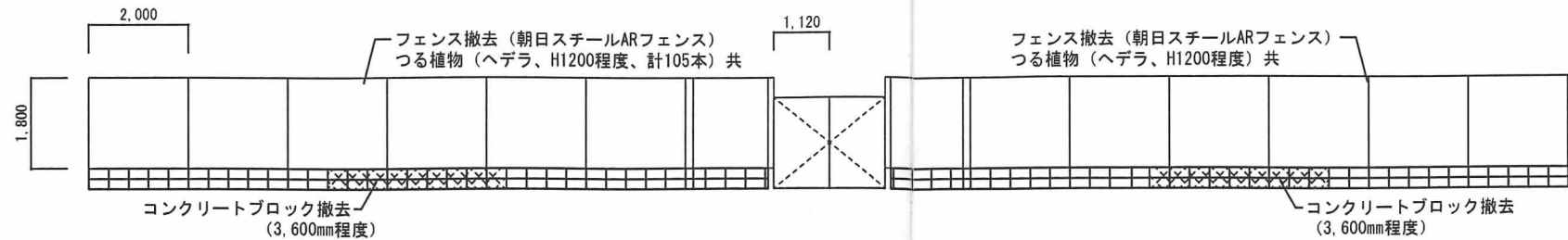
特記事項		タイル工事		塗装工事																											
<p><b>仮設工事</b> 図面によるほか、状況に応じて監督職員の指示により仮囲い又はバリケードを設けること。 工事用電力及び水については、構内既存の施設は利用できない。</p> <p><b>仮設養生について</b> はつり工事等で騒音・粉塵の発生する工事では、外部窓面にシートを設置するなどの防音・防塵対策を施し、近隣に十分配慮すること。</p> <p><b>撤去工事</b> 発生材は受注者の場外自由処分とする。関係法令に従い適切に処理し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）等、監督職員の指示する書類を提出し、報告する。</p> <p><b>土工事</b></p> <p><b>根切り</b> 機械掘りする場合は根切り底より深く掘過ぎないように注意すること。床付き面は手掘りとする。</p> <p><b>残土処分</b> 受注者の構外自由処分とする。関係法令に従い、適切に処理する。 残土処分報告書として、以下の書類を提出すること。 1. 残土処分契約書 2. 処分地の受入れ証明書</p> <p><b>埋戻し及び盛土</b> 埋戻し及び盛土の種類はB種とする。</p> <p><b>転圧</b> 埋戻し及び盛土部分の転圧は、ローラー等にて充分転圧を行う。</p> <p><b>地中埋設物</b> 本工事に支障のある地中埋設物は、監督職員及び施設管理者と打合せを行い、移設又は取壊しを行う。それに要する費用はすべて受注者の負担とする。</p>	<p><b>材 料</b> 陶磁器質タイル JIS A 5209 モザイクタイル及び内装タイルは、タイル製造所の標準品とする。 見本品及び割付け図を作成し、監督職員の承諾を受ける。</p> <p><b>張り付け</b> 工法は、内装は接着剤張り、外装は改良圧着張りとする。</p> <p><b>下 地</b> モルタル塗を行うコンクリート素地面は目荒らし工法とする。</p>	<p><b>材 料</b> ホルムアルデヒドの放散量がJISで定めるF☆☆☆☆等級のものとする。また、トルエンなどの揮発性有機化合物の含有量も少ないものとする。</p> <p><b>素地ごしらえ</b> 不透明塗料塗りの場合はA種、透明塗料塗りの場合はB種とする。</p> <p><b>塗替え下地調整</b> 種別：R種</p> <p><b>錆止め塗料塗り</b> 見え掛り部分はA種とし、見え隠れ部分はB種とする。 塗料種別 屋外（A種）：鉛・クロムフリーさび止めペイント 屋内（B種）：水系さび止めペイント ただし、DPについては標準仕様書による。</p> <p><b>塗 装</b> 標準仕様書による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>塗 装 記 号</th> <th>図面記号</th> <th>名称</th> <th>図面記号</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SOP</td> <td>合成樹脂調合ペイント</td> <td>CL</td> <td>クリヤラッカー</td> </tr> <tr> <td>FE</td> <td>フタル酸樹脂エナメル</td> <td>NAD</td> <td>アクリル樹脂系非水分散形塗料</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>耐候性塗料</td> <td>EP-G</td> <td>つや有合成樹脂エマルジョンペイント</td> </tr> <tr> <td>EP</td> <td>合成樹脂エマルジョンペイント</td> <td>EP-T</td> <td>合成樹脂エマルジョン模様塗料</td> </tr> <tr> <td>UC</td> <td>ウレタン樹脂ワニス</td> <td>LE</td> <td>ラッカーエナメル</td> </tr> <tr> <td>OS</td> <td>オイルステイン</td> <td>WP</td> <td>木材保護塗料</td> </tr> </tbody> </table>	塗 装 記 号	図面記号	名称	図面記号	名称	SOP	合成樹脂調合ペイント	CL	クリヤラッカー	FE	フタル酸樹脂エナメル	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料	DP	耐候性塗料	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料	UC	ウレタン樹脂ワニス	LE	ラッカーエナメル	OS	オイルステイン	WP	木材保護塗料
塗 装 記 号	図面記号	名称	図面記号	名称																											
SOP	合成樹脂調合ペイント	CL	クリヤラッカー																												
FE	フタル酸樹脂エナメル	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料																												
DP	耐候性塗料	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント																												
EP	合成樹脂エマルジョンペイント	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料																												
UC	ウレタン樹脂ワニス	LE	ラッカーエナメル																												
OS	オイルステイン	WP	木材保護塗料																												
<p><b>地業工事</b></p> <p><b>砂利地業</b> 再生クラッシュランとし、粒度は、JIS A 5001によるC-40程度のものとする。</p> <p><b>割り石地業</b> 割り石は硬質のものとする。また、目つぶし砂利の材料は、砂利地業による。</p> <p><b>鉄筋工事</b></p> <p><b>材 料</b> 鉄 筋 JIS G 3112 SD295A (D16以下) , SD345 (D19以上) 溶接金網 JIS G 3551 φ6×100×100 監督職員の指示のある場合は、規格証明書を提出する。</p> <p><b>配 筋</b> 各部の配筋は図示による。その他は監督職員と協議の上決定する。</p> <p><b>コンクリート工事</b></p> <p><b>材 料</b> レポーミクストコンクリートの類別はI類とする。構造物の強度はF<sub>c</sub>=21N/mm<sup>2</sup>とする。 スランブは15~18cmとする。 F<sub>c</sub>=18N/mm<sup>2</sup>のコンクリートは監督職員の承諾を受けて、「標準仕様書6.2.4材料及び調合の条件」から変更することができる。</p> <p><b>強度試験</b> 標準仕様書による。ただし、監督職員が指示する場合は試験数を増やすことができる。</p>	<p><b>木 工 事</b></p> <p><b>木 材</b> 日本農林規格に合格したものとする。</p> <p><b>樹 種</b> 構造材、床組、コンクリートに接する部分はひのき1等、軸組は杉1等、造作材は米ひ上小節とする。その他は図示による。</p> <p><b>寸 法</b> 図中書込み寸法は、構造材、下地材はひき立て寸法、造作材は仕上り寸法とする。</p> <p><b>屋根及びびとい工事</b></p> <p><b>と い</b> 屋外 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管：カラーVP) 屋内 JIS G 3452 (配管用炭素鋼管：白管) 防露巻きを行う。</p> <p><b>と い 受 金 物</b> ステンレス製 (SUS304) @1000以内とする。</p> <p><b>飾 り 樹</b> 塩ビ製市販品とする。</p>	<p><b>内 装 工 事</b></p> <p><b>ビニル床シート</b> JIS A 5705 (ビニル系床材) 接着剤はエポキシ樹脂系のものとし、揮発性有機化合物の含有量の少ないものとする。</p> <p><b>フローリング</b> ホルムアルデヒドの放散量がJISで定めるF☆☆☆☆等級のものとする。樹種はぶなとする。 フローリングボード張り 釘止め工法・接着工法 フローリングブロック張り 接着工法</p> <p><b>普通合板</b> 建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものとし、接着の程度は水掛り箇所を1類、その他を2類とする。ホルムアルデヒドの放散量は、JIS・JASで定めるF☆☆☆☆等級のものとする。</p> <p><b>パーティクルボード及びMDF</b> ホルムアルデヒドの放散量は、JIS・JASで定めるF☆☆☆☆等級のもの。</p> <p><b>壁 紙</b> JIS A 6921により、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものとし、施工後、適切な表示を行う。また、ホルムアルデヒドの放散量等が「生活環境の安全に配慮したインテリア材料に関するガイドライン (ISM)」あるいはそれと同等の基準、性能に適合するものとする。 壁紙用の接着剤はJIS-A6922、壁紙用澱粉系接着剤とし、ホルマリン不検出のものとする。</p> <p><b>回 り 縁</b> 塩ビ製市販品とする。</p>																													
<p><b>鉄骨工事</b></p> <p><b>材 料</b> JIS G 3101 (一般構造用圧延鋼材) SS400 JIS G 3350 (一般構造用軽量形鋼) SSC400</p> <p><b>錆止め塗装</b> 標準仕様書による</p> <p><b>ブロック工事</b></p> <p><b>材 料</b> JIS A 5406 (建築用コンクリートブロック) C種 空洞ブロック 16-屋外は防水型とする。</p> <p><b>防水工事</b></p> <p><b>アスファルト防水</b> A-S-J 1 (常温粘着工法) E-2 (屋内防水密着工法) 24時間水張り試験を行う。</p> <p><b>塗膜防水</b> X-2 (ウレタン系塗膜防水)</p> <p><b>合成高分子系ルーフィングシート</b> 図示による。</p> <p><b>モルタル防水</b> モルタル防水押えは、モルタル防水のうえ、防水剤入モルタルにて押えとする。</p> <p><b>保証書</b> 受注者、防水施工業者、材料メーカーの連名とし、各2部提出する。保証年限は下記による。 アスファルト防水：10年 (仕上げ塗料を含む) 塗膜防水：10年 (仕上げ塗料を含む) 合成高分子系ルーフィングシート防水：10年 モルタル防水：5年 仕上げ塗料は保証期間中塗替え不要なものとする。また、仕上げ塗料はグリーン購入法適合の高反射塗料とすること。</p> <p><b>シーリング</b> JIS A 5758 (建築用シーリング材) シーリング材の種類は、図示による。また、シーリング材は揮発性有機化合物の含有量の少ないものとする。可塑剤は難揮発性のものとする。</p>	<p><b>金 属 工 事</b></p> <p><b>ス テ ン レ ス</b> SUS304とする。表面仕上げはH1仕上げ程度とする。</p> <p><b>軽量鉄骨下地</b> JIS A 6517 (建築用鋼製下地材) 天井は屋内19形、屋外25形とする。壁は65形とする。</p> <p><b>天井点検口</b> アルミ製市販品 450×450 仕上げは天井と同様とする。</p> <p><b>階段滑り止め</b> ステンレス製ビニルタイヤ入りとする。取付けは接着工法とし、接着剤と小ねじの併用とする。</p> <p><b>階段手すり</b> 心材、ブラケットはアルミ押出形材とし、笠木は塩ビ製とする。φ34とする。</p> <p><b>身障者用手すり</b> ステンレス一体型とする。</p> <p><b>左 官 工 事</b></p> <p><b>下 地 処 理</b> モルタル塗りを行う部分は、高圧洗浄、デッキブラシ等で十分な清掃を行う。また、下地が浮いている部分は直ちに補修する。シーラーその他の材料はメーカー仕様による。</p> <p><b>仕 上 塗 材</b> JIS A 6909 (建築用仕上塗材) JIS A 6916 (建築用下地調整塗材) 仕上塗材の種類、仕上げの形状及び工法は、図示による。</p>	<p><b>その他工事</b></p> <p><b>舗 装 工 事</b> 図示による。インターロッキングブロック等は、吹田市灰溶融スラグ入り製品とし、JIS規格品、または、大阪府リサイクル製品認定品とする。 また、同上製品を使用した旨を示す標示ブロック (300×300) を設置すること。設置場所・数量は監督職員の指示による。</p> <p><b>アスベスト処理工事</b></p> <p><b>アスベスト含有</b> 石綿を含有する建築用仕上塗材面 (下地調整塗材を含む) に穿孔やはつり等の作業を行う場合は、湿潤化や集じん機を使用するなど、石綿の飛散防止対策を行い、作業内容に応じた保護具等を着用する。また、作業にあたって必要な届出を行うこと。</p>																													
<p><b>石 工 事</b></p> <p><b>材 料</b> 石 材 JIS A 5003 種類及び表面仕上げは図示による。 見本品、割付け図及び取付け工作図を作成し、監督職員の承諾を受ける。</p>	<p><b>建 具 工 事</b></p> <p><b>防 火 戸</b> 防火戸の指定は図示による。 自動閉鎖機構及びヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器の運動は図示による。なお、防煙シャッターの場合は、煙感知器と運動するものとする。 種別はB種とする。外部に面するアルミ製建具の性能等級等は、標準仕様書による。</p> <p><b>アルミ製建具</b></p> <p><b>工 法</b> 既存建具の外周枠を残し、その上から新規の建具を取付ける。既存枠が新規に取付けた建具に対して十分な耐力が期待できない場合は、補強板又はあと施工アンカー等の併用について監督職員と協議する。既存枠の錆止め塗料は、標準仕様書による。</p> <p><b>撤去工法</b> 既存建具の枠回りははつり又は油圧工具によって撤去し、新規の建具を取付ける。撤去時は内外装を傷めないよう十分注意する。</p> <p><b>木 製 建 具</b> 種別はB種とする。材料は米ひとする。 合板類のホルムアルデヒドの放散量 JASで定めるF☆☆☆☆等級のもの。 パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒドの放散量 JISで定めるF☆☆☆☆等級のもの。</p> <p><b>重量シャッター</b> JIS A 4705 種類及び開閉機能は、図示による。 一般重量シャッター及び外壁用防火シャッターの場合の耐風圧強度は、図示による。</p> <p><b>軽量シャッター</b> JIS A 4704及び製作所の仕様による。また、開閉形式及び耐風圧強度は、図示による。</p> <p><b>建 具 用 金 物</b> 材質はステンレス製とする。予備品としてクレセント及び戸車を各10個、また、戸当たりゴム及び召し合わせ錠を各取付個数分施設へ支給する。</p> <p><b>は ず れ 止 め</b> 引違い窓に建具メーカー仕様落下防止以外に、上部レールに落下防止を取付ける。</p> <p><b>シーリング</b> 標準仕様書による。</p> <p><b>鍵</b> マスターキー合わせとする。</p>	<p><b>メーカーリスト</b></p> <p><b>外構工事</b></p> <p><b>フェンス</b> JFE建材フェンス LIXIL YKK AP 朝日スチール 三協立山アルミ 四国化成工業</p>																													
完成図		<table border="1"> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="3">江坂公園自転車駐車場改修工事</td> </tr> <tr> <td>図面名</td> <td colspan="3">特記仕様書 (2)</td> </tr> <tr> <td>縮 尺</td> <td>設計</td> <td>番号</td> <td>A2/12</td> </tr> <tr> <td colspan="2">吹田市 土木部 総務交通室</td> <td>年月日</td> <td>H30.11</td> </tr> </table>		工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事			図面名	特記仕様書 (2)			縮 尺	設計	番号	A2/12	吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H30.11												
工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事																														
図面名	特記仕様書 (2)																														
縮 尺	設計	番号	A2/12																												
吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H30.11																												



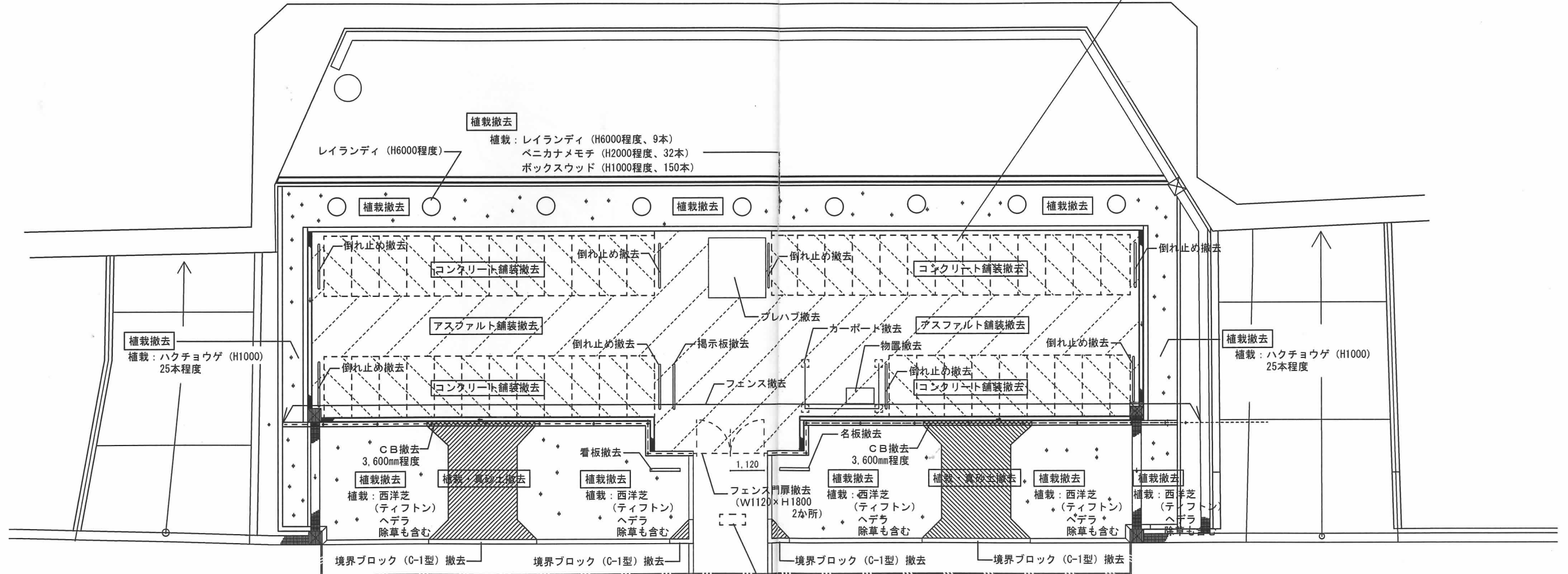
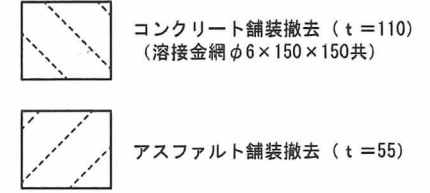
附近見取図 1/1000

完成図

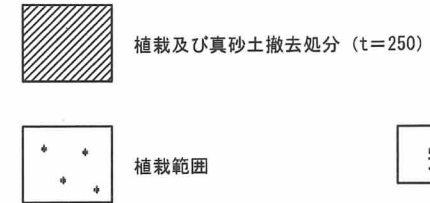
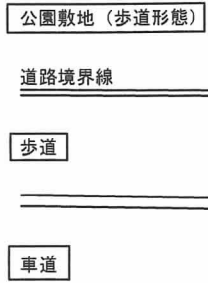
工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	附近見取図		
縮尺	設計	番号	A3/12
吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H30.11



撤去フェンス部分立面図 1/100



平面図 1/100



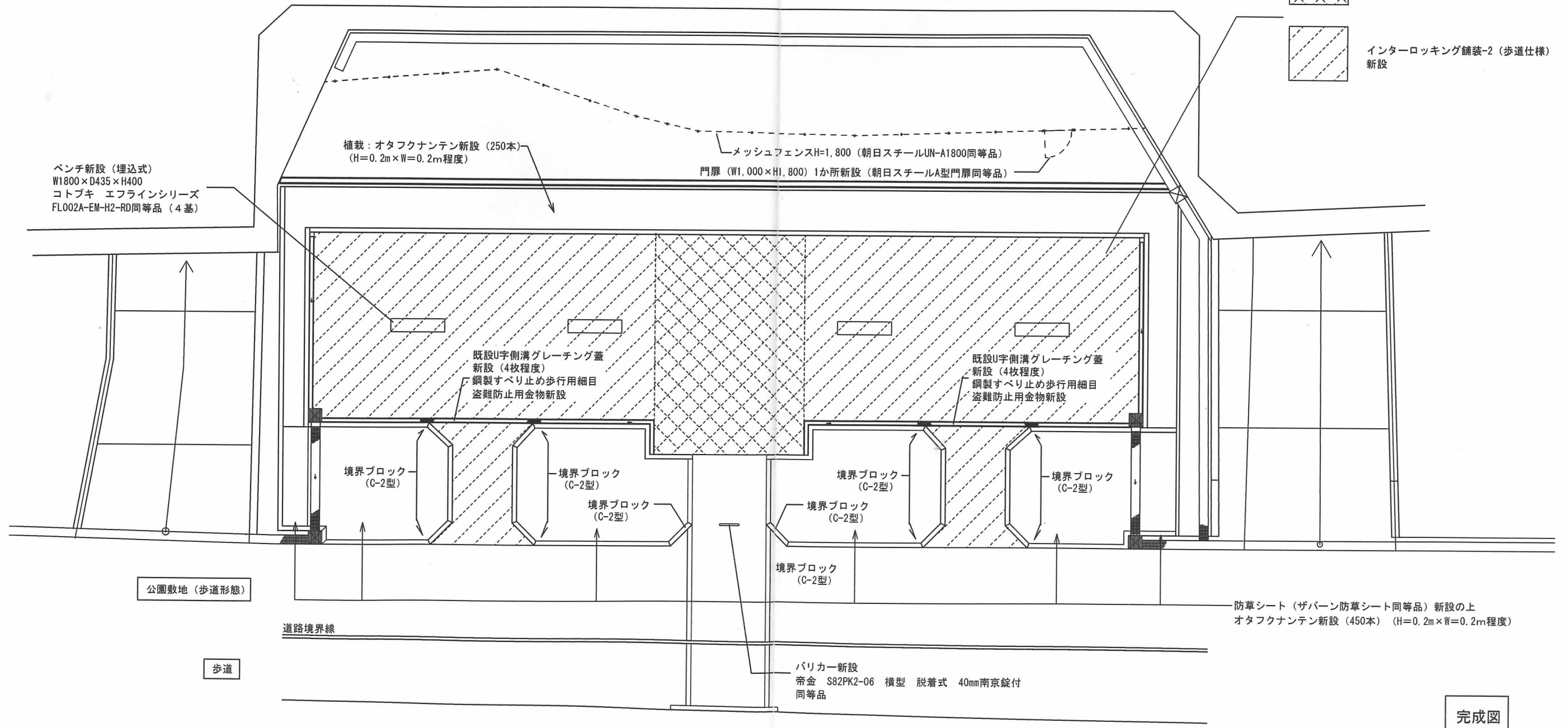
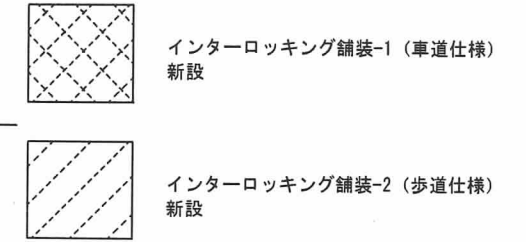
< 凡例 >

.....	仮囲い: カラーコーン+バー
○G	ガードマン配置位置

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	撤去図、仮設計画図		
縮尺	1/100	設計	番号 A4/12
吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H31.3



撤去フェンス部分立面図 1/100

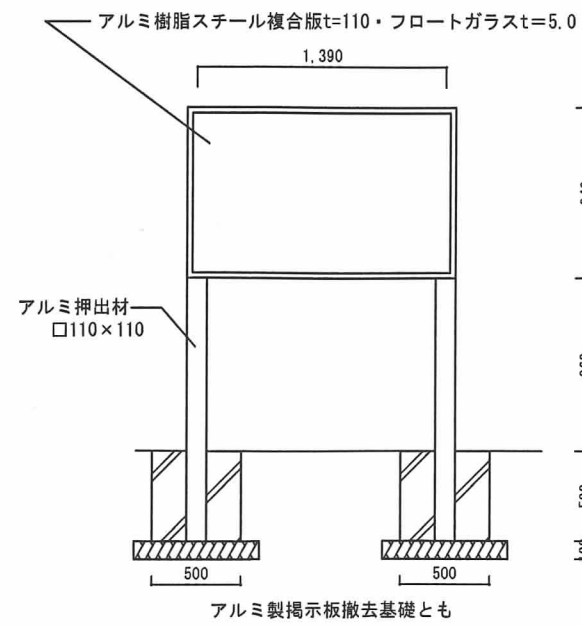


平面図 1/100

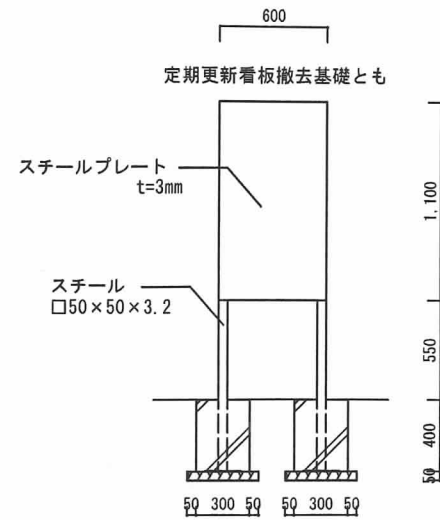
完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事			
図面名	改修図			
縮尺	1/100	設計	番号	A5/12
吹田市 土木部 総務交通室			年月日	H31.3

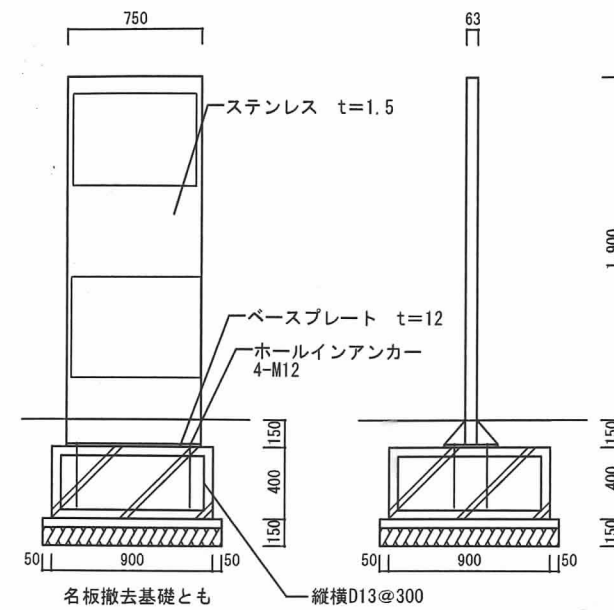
掲示板 詳細図 1/30



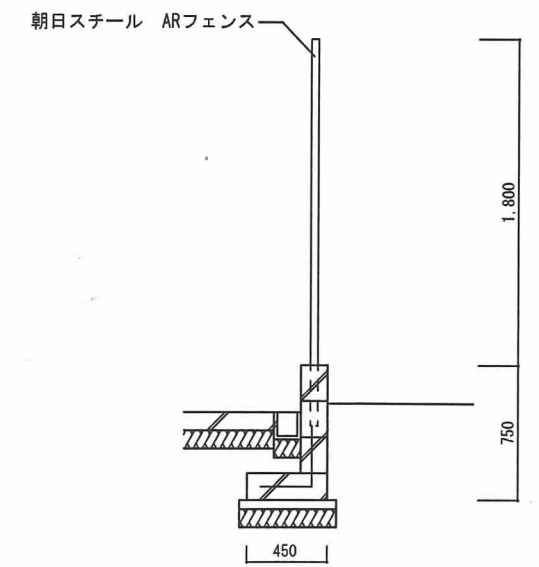
定期更新看板 詳細図 1/30



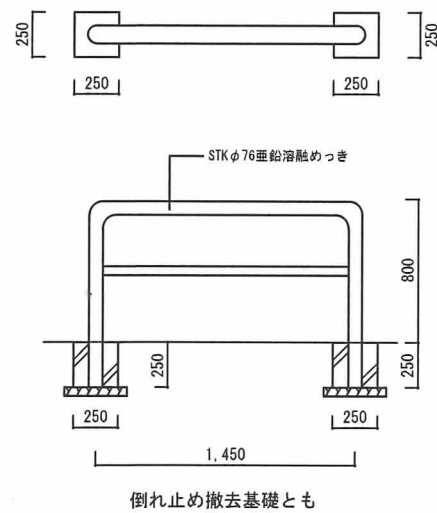
名板 詳細図 1/30



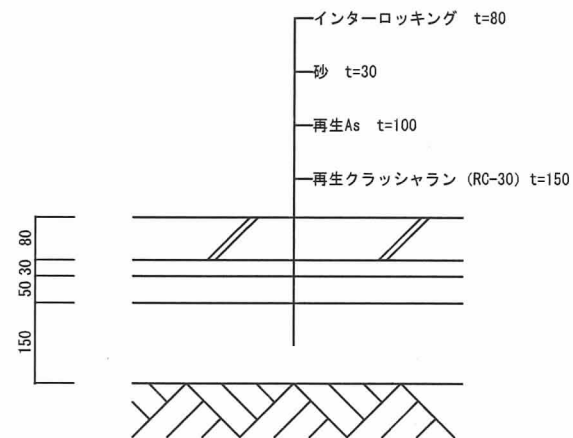
フェンス基礎 詳細図 1/30



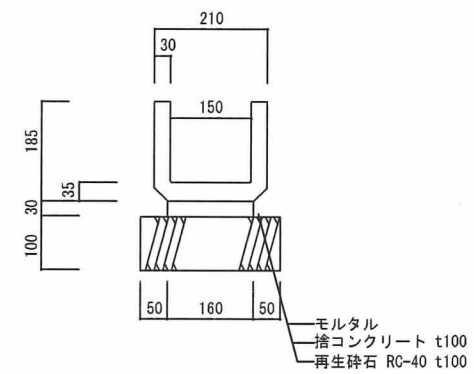
倒れ止め 詳細図 1/30



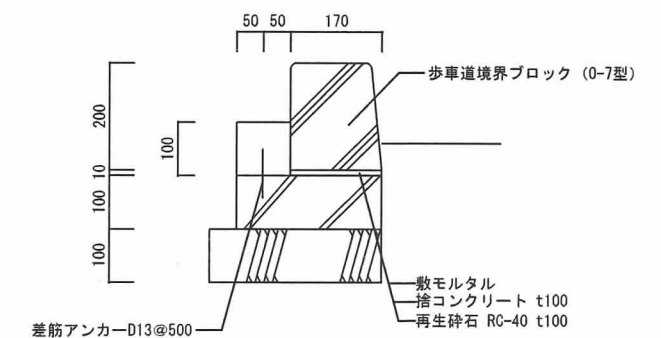
インターロッキングブロック舗装 詳細図 1/10



側溝 詳細図 1/10



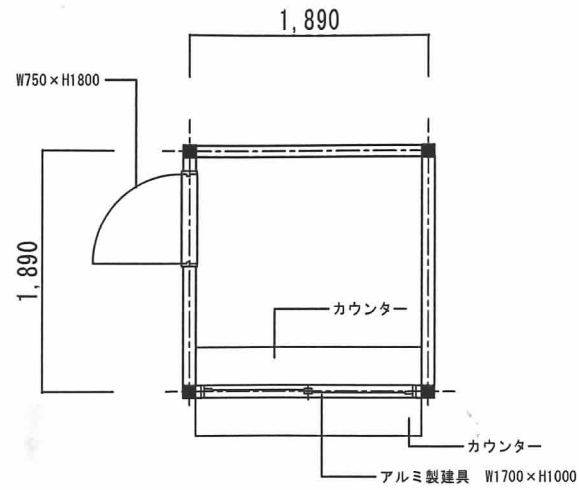
歩車道境界ブロック (0-1型) 詳細図 1/10



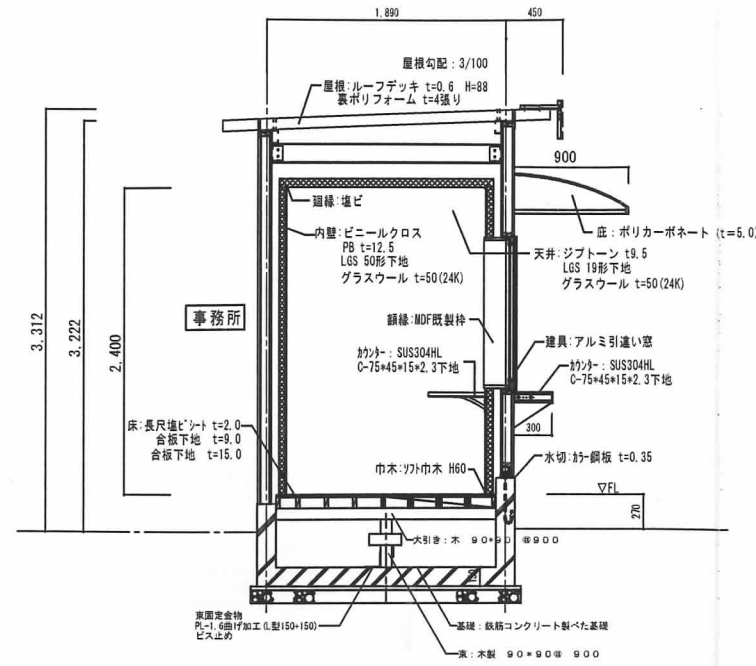
完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	撤去部分詳細図 1		
縮尺	1/30	1/10	設計
			番号 A6/12
吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H31.3

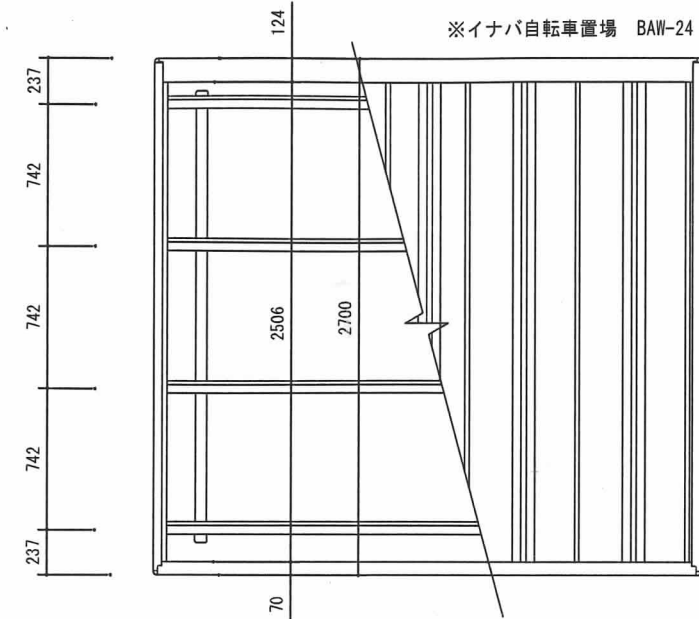




プレハブ平面図 (参考図) 1/30



プレハブ断面図 (参考図) 1/30

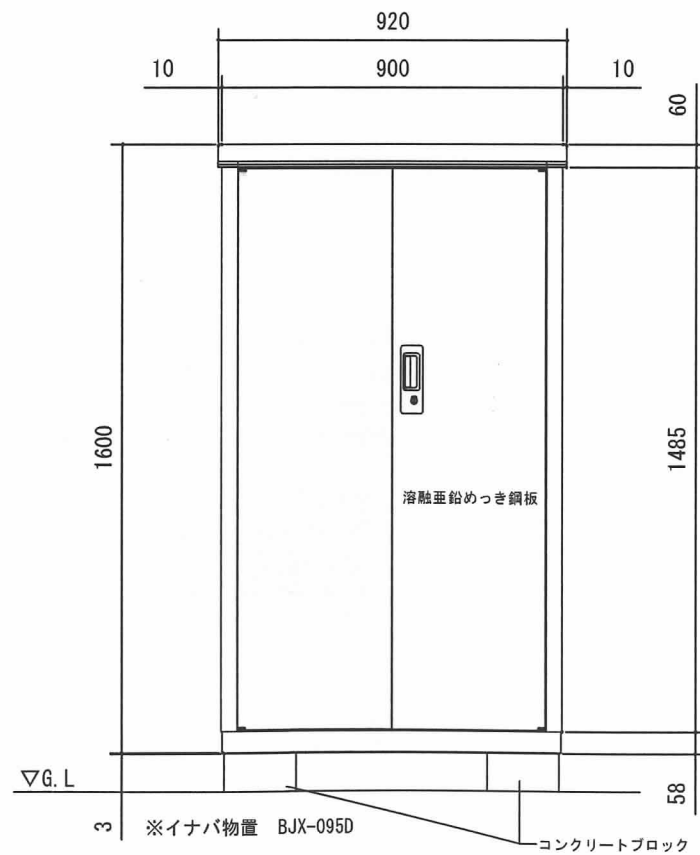


カーポート平面図 (参考図) 1/20

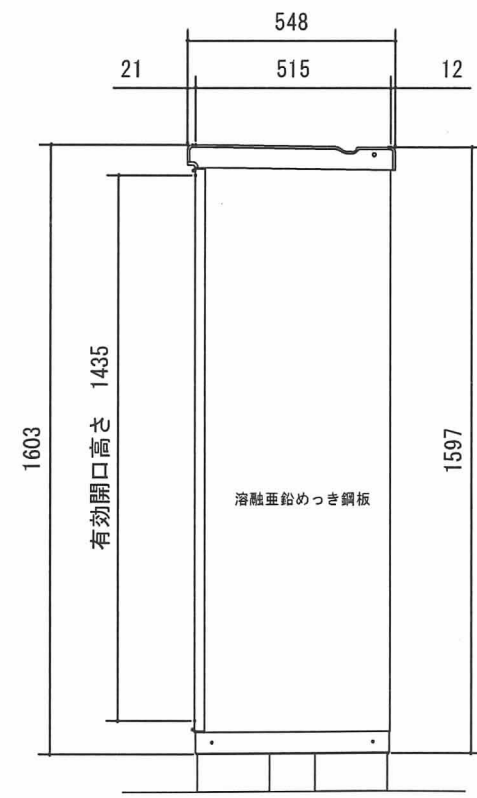
カーポート部材

品番	部品名	材料 (材質)	単位mm
1	柱	PZ	2.3
2	梁	PZ	2.3
3	母屋	F12	1.6
4	腰パネル	F12	0.6
5	屋根パネル	Y10	0.5
6	裏板	Y10	0.7
7	鼻隠シ	Y10	0.7
8	プレート	F12	2.3
9	車止め棒	F12	1.2
10	雨どい	硬質塩化ビニールφ65	

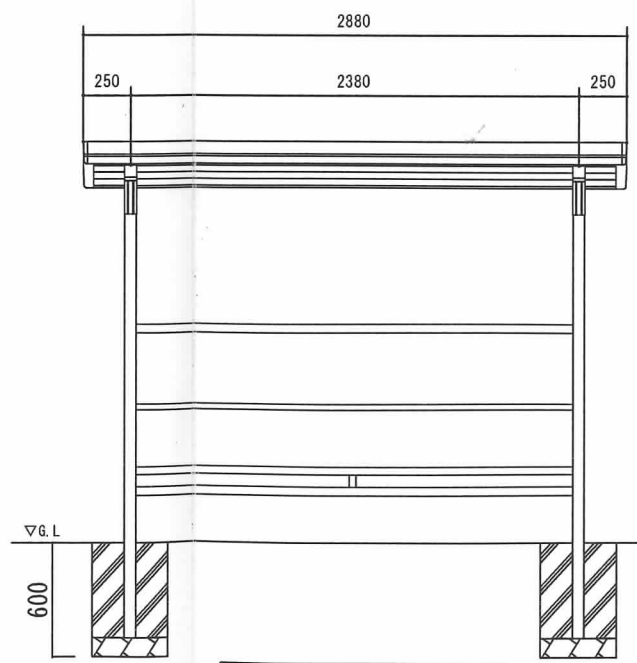
PZ→一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466)  
 F12→溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302)  
 Y10→溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317)



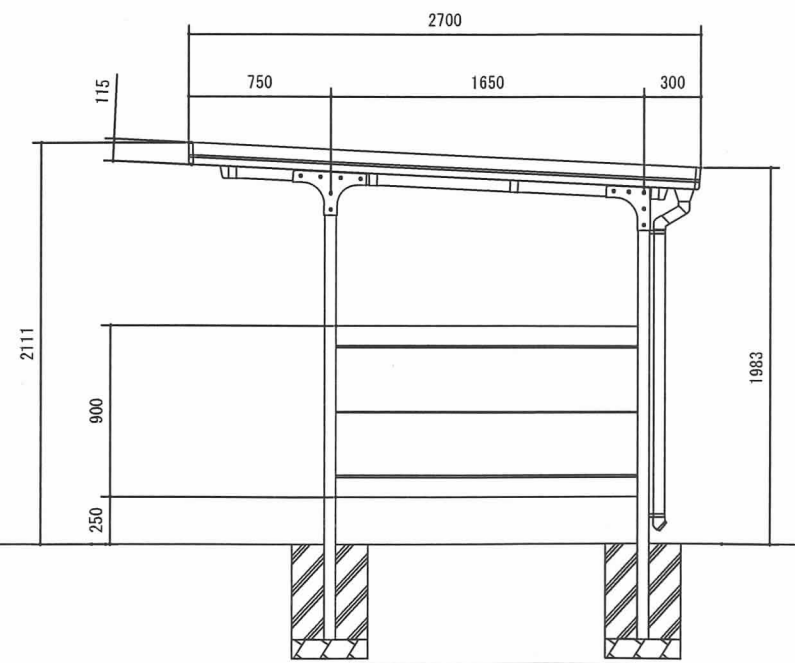
物置正面図 (参考図) 1/10



物置側面図 (参考図) 1/10



カーポート正面図 (参考図) 1/20



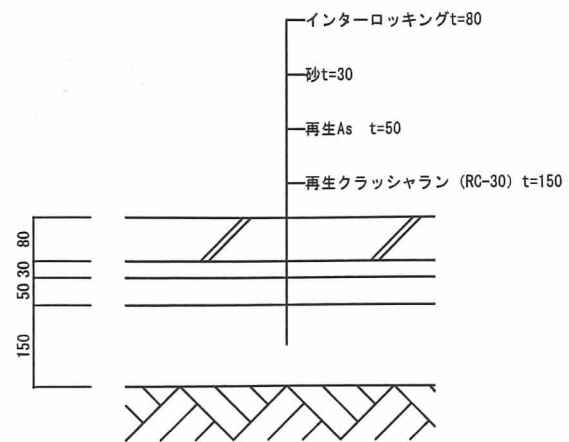
カーポート側面図 (参考図) 1/20

完成図

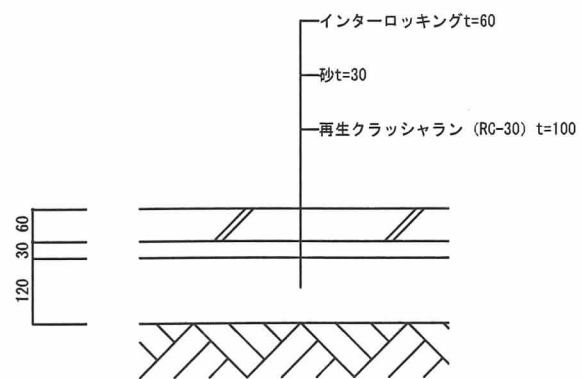
工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	撤去部分詳細図2		
縮尺	1/30	1/20	1/10
設計		番号	A7/12
吹田市 土木部 総務交通室	年月日	H30.11	



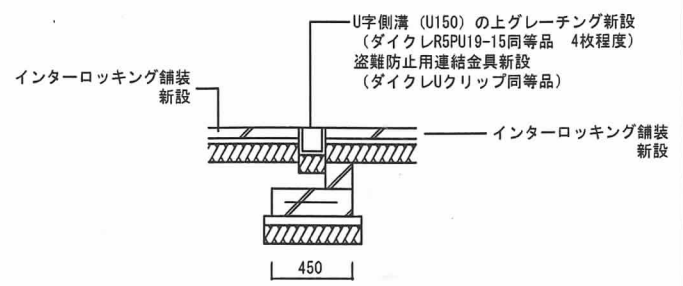
インターロッキング舗装-1 (車道仕様) 詳細図 1/10



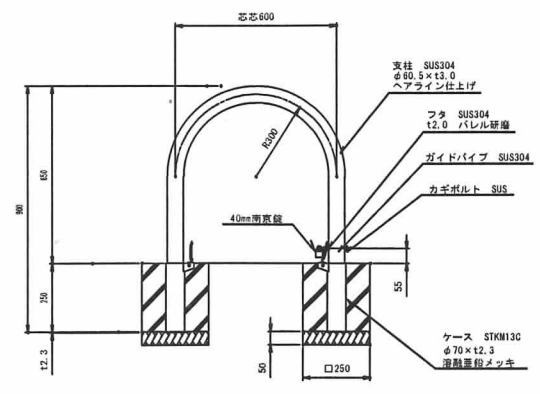
インターロッキング舗装-2 (歩道仕様) 詳細図 1/10



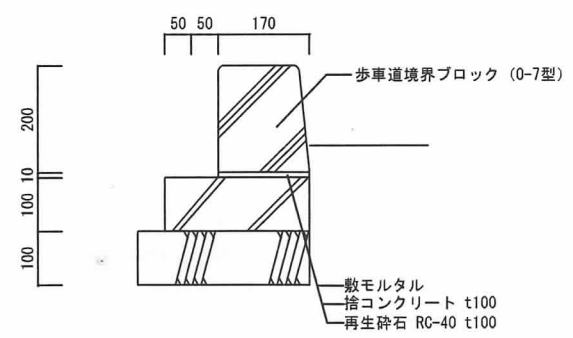
U字側溝 詳細図 1/30



バリカー詳細図 (参考) 1/20

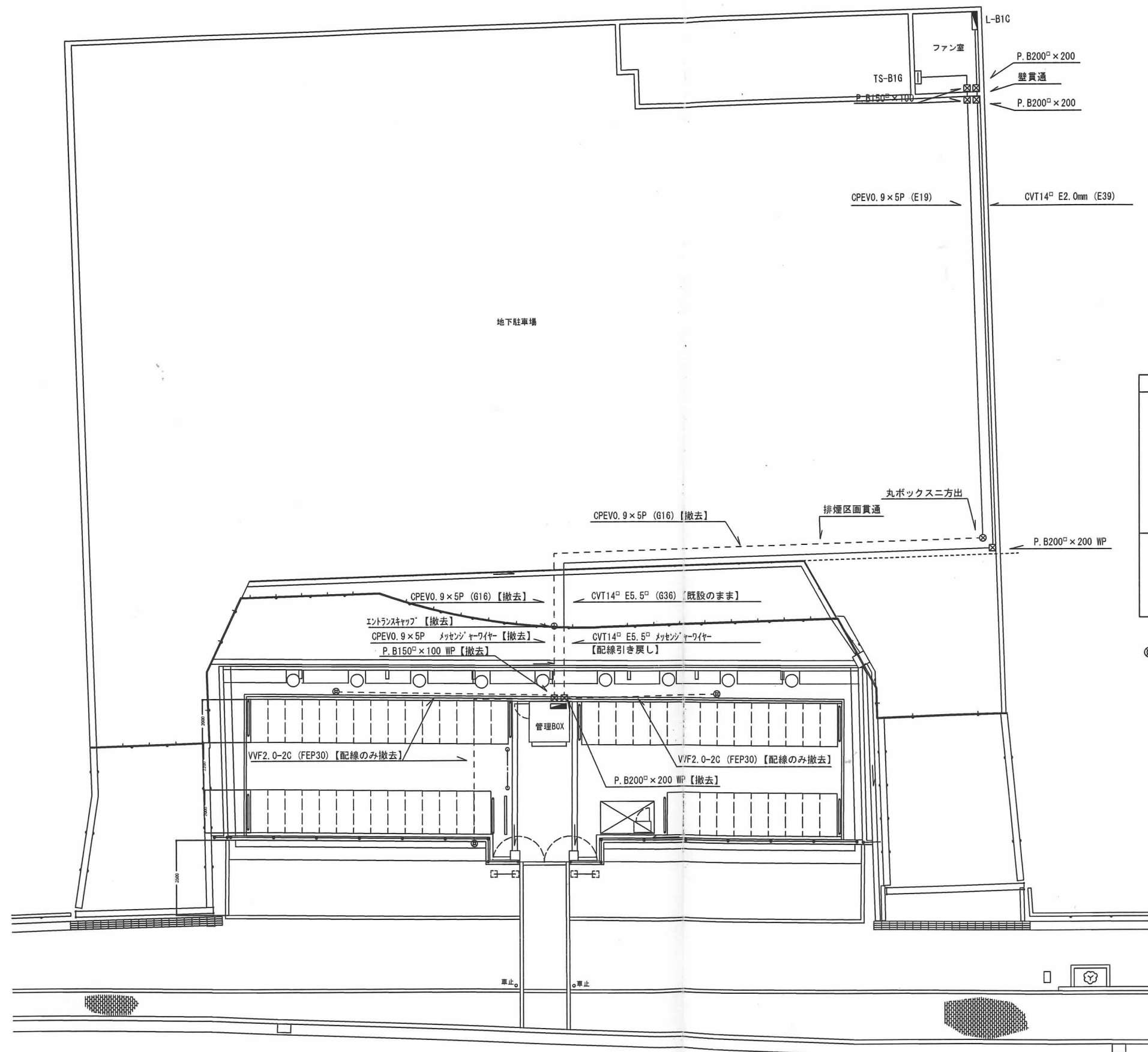


歩道境界ブロック (0-1型) 詳細図 1/10



完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事				
図面名	新設部分詳細図				
縮尺	1/30	1/20	1/10	設計	番号 A8/12
吹田市 土木部 総務交通室				年月日	H30.11



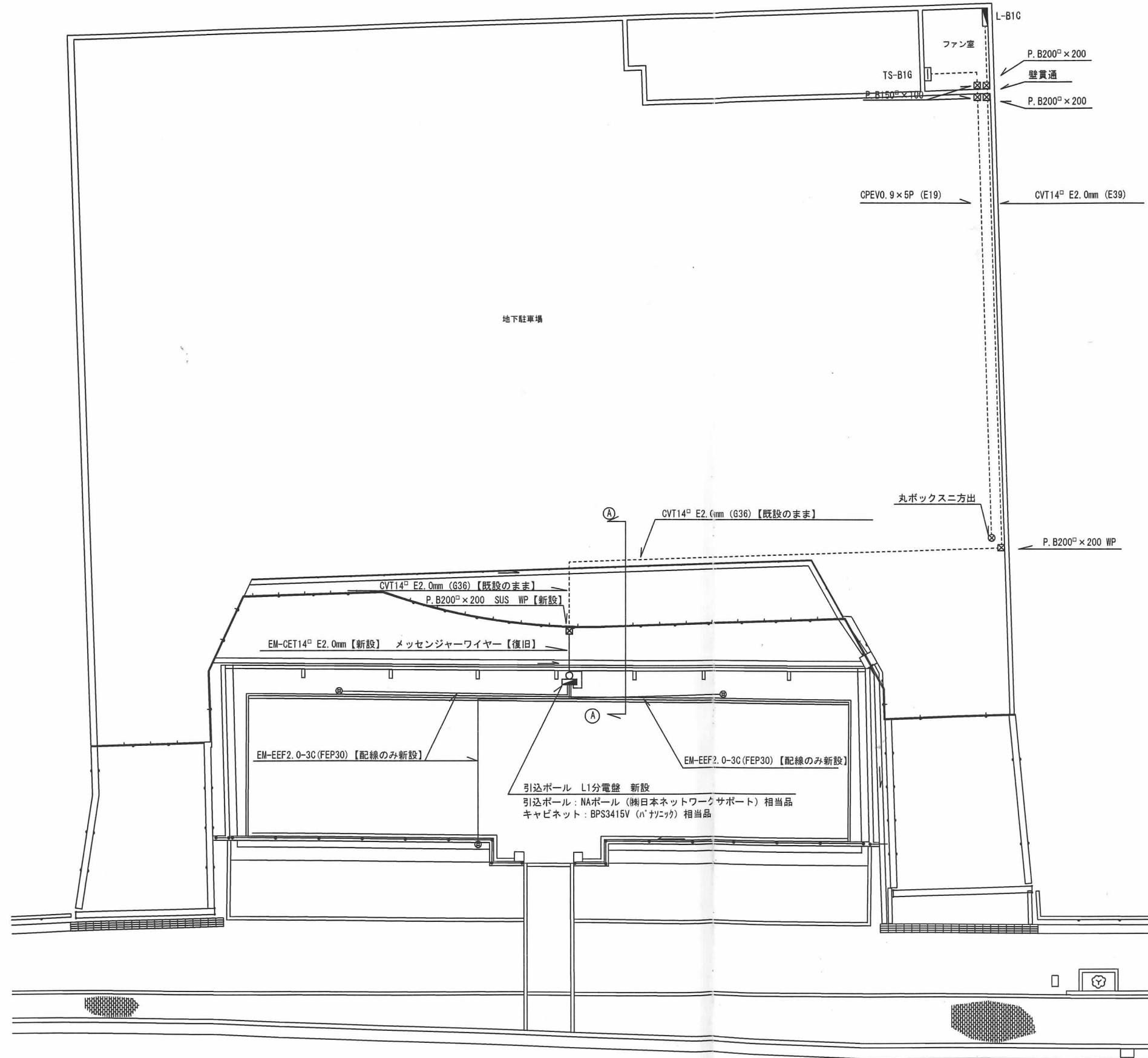
	数量	配線	撤去処分
管理棟 BOX	照明 FSS4-402 40W×2	VVF1.6-3C	○
	一般コンセント 2P15A×2	VVF2.0-2C	○
	インターホン用アクトレット		○
	エアコン用コンセント 100V	VVF2.0-3C	○
	分電盤		○
	外灯用タイマー		○
備考	インターホン子機		○
	・分電盤・タイマー・自動点滅器は 撤去 → 仮設 → 新設とする		

⊙ 屋外灯

平面図 1/150

完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	撤去図 (電気設備図)		
縮尺	1/150	設計	番号 A9/12
吹田市 土木部 総務交通室		年月日	H31.3

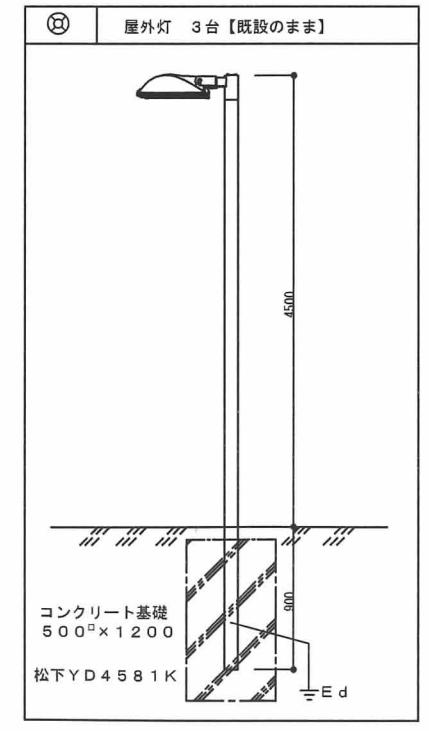
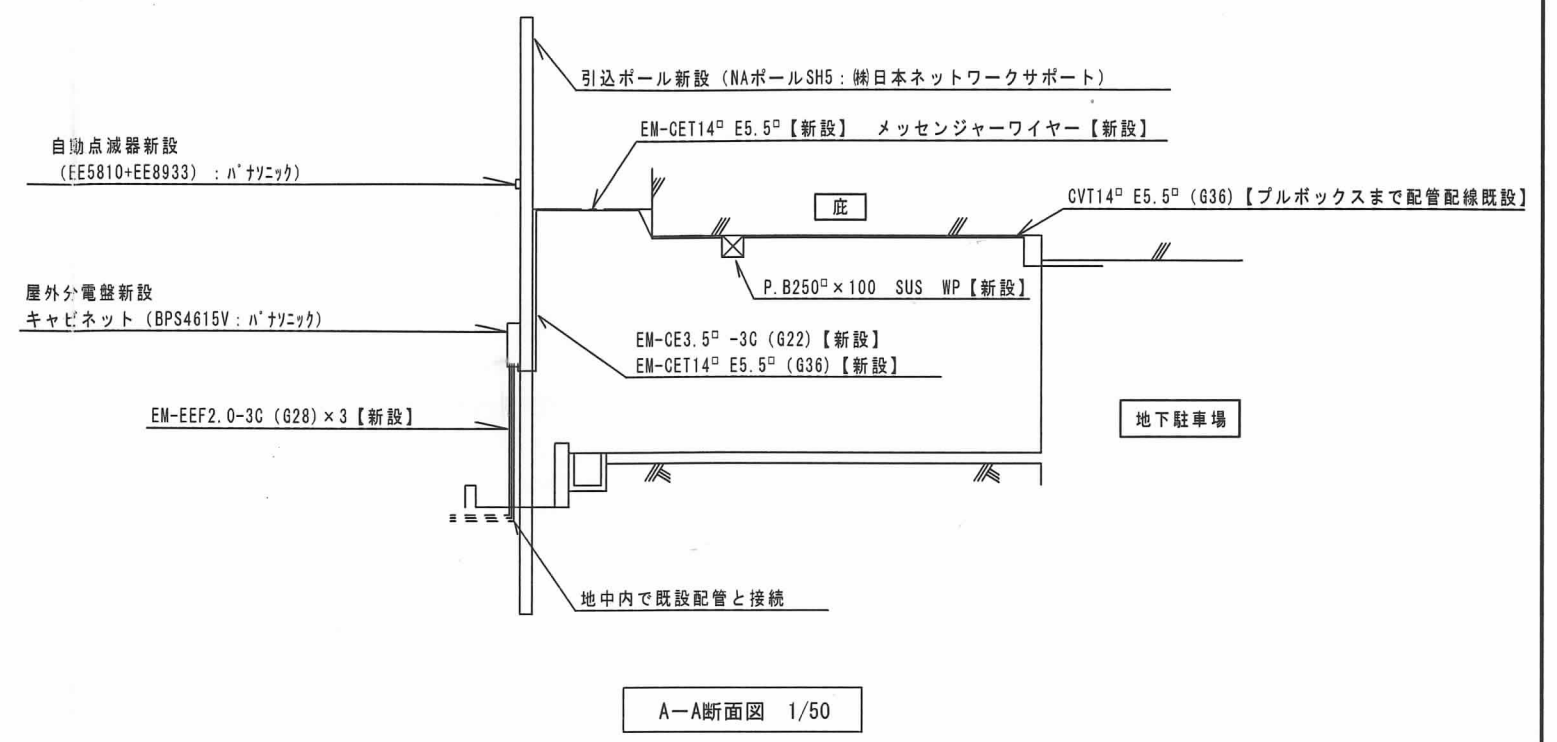
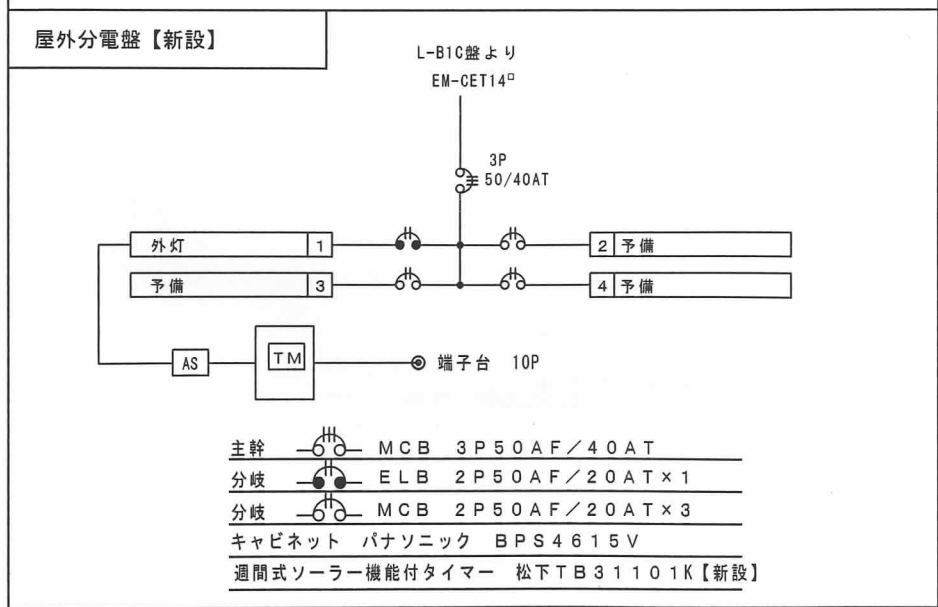
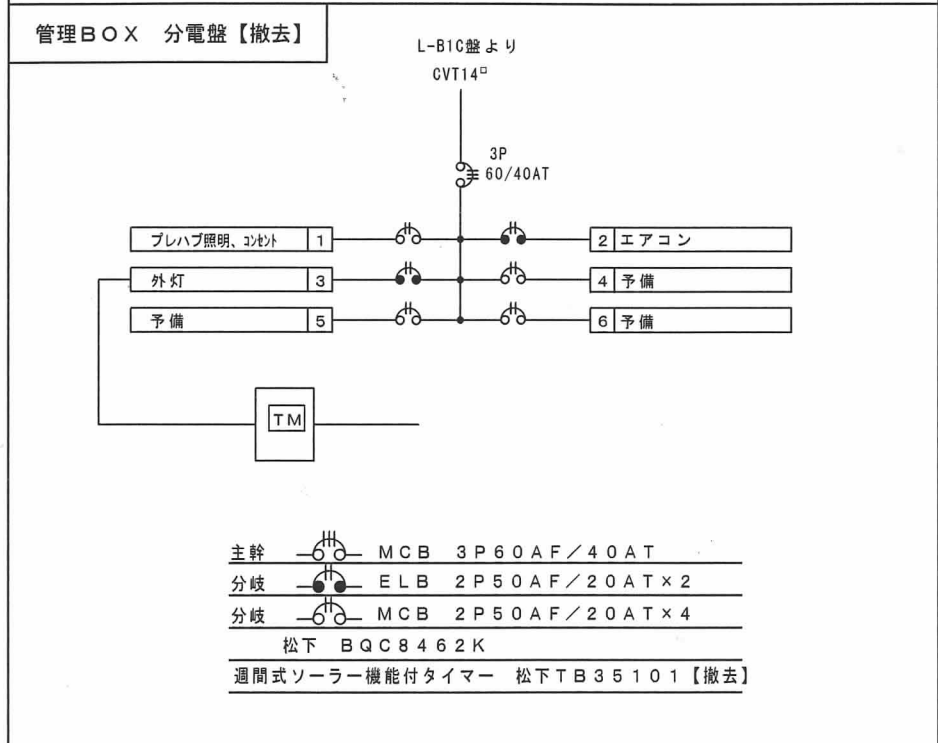
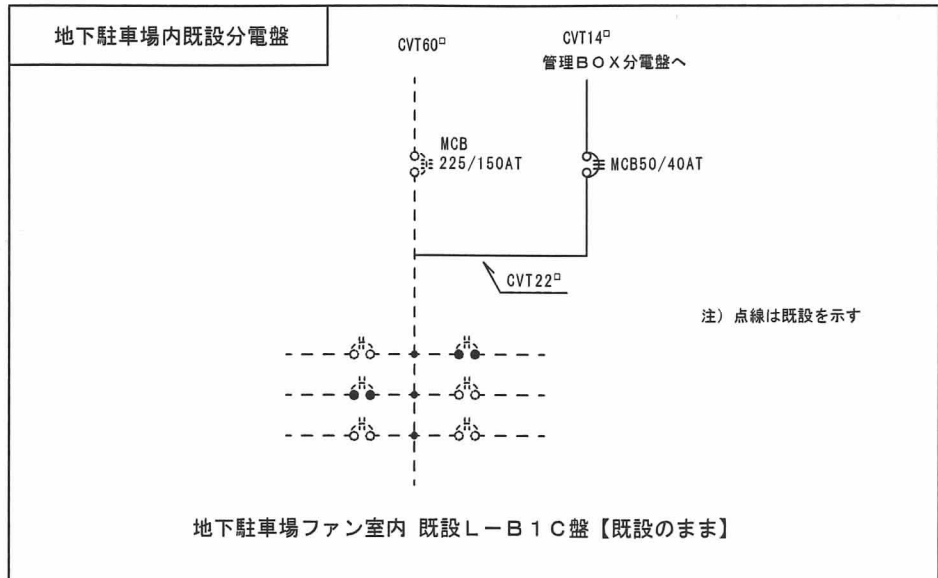


平面図 1/150

完成図

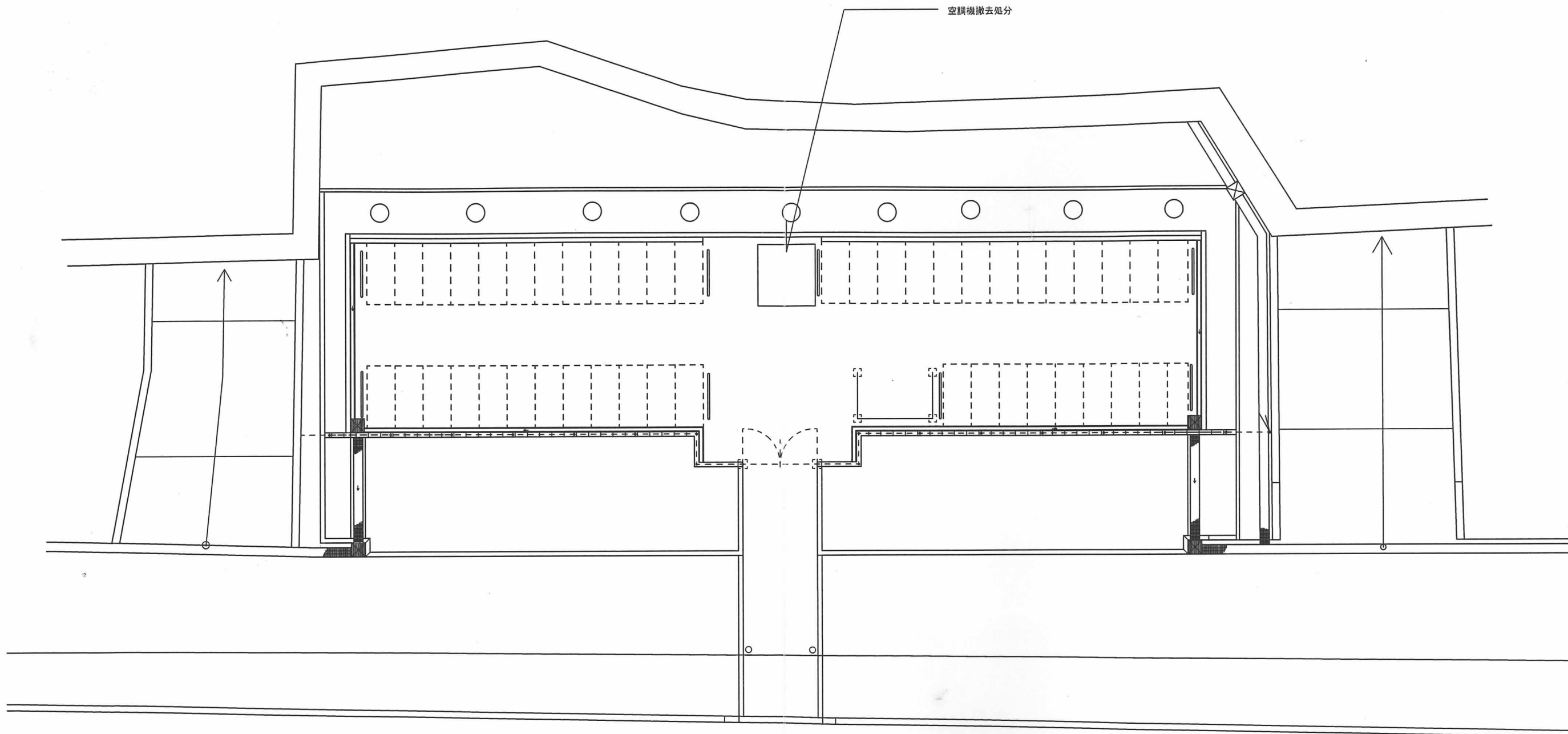
工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事			
図面名	改修図 (電気設備図)			
縮尺	1/150	設計		番号 A10/12
吹田市 土木部 総務交通室			年月日	H30.11





完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事		
図面名	分電盤・外灯姿図 (電気設備図)		
縮尺	設計	番号	A11/12
吹田市 土木部 総務交通室	年月日	H31.3	



平面図 1/100

機械設備撤去リスト (空調機)

記号	仕様	台数
AC-1	三菱 SRK22ZGV-W 冷房2.2Kw 暖房2.5Kw	1

・設備機器等の撤去・解体にあたっては関係法令に準拠し、適切に処理処分を行うこと

完成図

工事名	江坂公園自転車駐車場改修工事			
図面名	撤去図 (機械設備図)			
縮尺	1/100	設計	番号	A12/12
吹田市 土木部 総務交通室			年月日	H30.11